

授 業 科 目	装具学Ⅱ（下肢装具）		
教 育 内 容	専門分野	基礎義肢装具学	
担 当 教 員	中村喜彦、大谷巧		
学 年	1	単 位 数	1
開 講 時 期	後期	時 間 数	講義 30 時間

### ■ 授業概要

下肢装具の機能が歩行に与える影響、プラスチック短下肢装具の種類、装具の剛性、構成要素の名称等について講義を行う。

### ■ 到達目標

- 1) 短下肢装具（継手付プラスチック AFO を除く）の種類と特徴を説明できる。
- 2) 正常歩行の時間的因子、距離的因子、関節角度等について説明できる。
- 3) 歩行における短下肢装具の機能と効果について説明できる。
- 4) 短下肢装具の構造と剛性について説明できる。

### ■ 授業内容

第 1,2 回	【講義】「短下肢装具の構成要素と適合」
第 3,4 回	【講義】「AFO の力学的考え方とプラスチック AFO の種類」
第 5,6 回	【講義】「ヒトの立位と歩行 1」
第 7 回	【講義】「下垂足と尖足」
第 8,9 回	【講義】「ヒトの立位と歩行 2」
第 10 回	【講義】「足継手の種類と足関節軸」
第 11 回	【講義】「痙性麻痺と弛緩性麻痺」
第 12,13 回	【講義】「麻痺歩行と装具歩行の基礎」
第 14,15 回	【講義】装具歩行の体験・装具の機能と歩行 「装具の矯正力とまとめ」

### ■ 評価方法

「小テスト」、「期末試験」の各項目での評価を総合して行う。

小テスト：30%、期末試験：70%

### ■ 教科書

装具学第4版、義肢装具ハンドブック

### ■ 留意事項

小テストを随時行う。

本科目は各論であるため、基本工作論の単位を取得していることを前提とする。基本工作論の単位を取得していない場合は、本科目の単位を認定しない。

<講師の実務経験>

中村喜彦：義肢装具製作施設にて義肢装具士として臨床業務に5年間従事。本学院義肢装具学科の専任教員として17年間勤務。

大谷巧：義肢装具製作施設にて義肢装具士として臨床業務に15年間従事。本学院義肢装具学科の専任教員として1年間勤務。

